

仕 様 書

本仕様書は、長岡市(以下「市」という。)が「子育て世帯のニーズ調査・生活実態調査業務」を委託するにあたり、必要とする基本的事項について定めるものである。

1 業務名

子育て世帯のニーズ調査・生活実態調査業務

2 業務内容

(1) 子育て世帯のニーズ調査

ア 調査対象及び件数

- | | |
|-------------|-----------------------|
| ① 就学前児童の保護者 | 1,500人(総設問数は50～60問程度) |
| ② 小学校児童の保護者 | 1,500人(総設問数は40～50問程度) |
| ③ 中学生 | 300人(総設問数は20～30問程度) |
| ④ 高校生 | 300人(中学生用と共通) |

※対象者の抽出は市が行い、宛名ラベルは市が作成する。

イ アンケート調査項目の決定にかかる提案・助言・支援等

- ・ 調査項目は、最新の国の手引き、令和5年度中に策定予定のこども大綱の内容及び市が過去に実施したニーズ調査(平成30年度)を参考に、情報提供、設計及び素案の提案をする。
- ・ 国や県の示すモデル調査票等を基に、今後必要な目標量等の設定のための設問項目について情報提供、提案及び助言する。
- ・ 回答者の負担軽減のため、見やすく、記入しやすい調査票となるよう設問内容、設問配置等について工夫・配慮し、作成する。
- ・ 必要に応じて、子ども・子育て会議(年3回開催予定)に必要な資料を作成する。

ウ 調査票及び送付・回収用封筒の作成・印刷

決定した調査項目に基づき調査票及び送付・回収用封筒を作成、印刷

- | | |
|--------------|---------------------------|
| ① 就学前児童の保護者用 | 1,500部(A4・25～30頁程度)+予備35部 |
| ② 小学生の保護者用 | 1,500部(A4・15～20頁程度)+予備35部 |
| ③ 中学生用 | 300部(A4・10～15頁程度)+予備15部 |
| ④ 高校生用 | 300部(A4・10～15頁程度)+予備15部 |

※ 就学前児童用、小学生用の調査票は、国が示す予定の調査票案及び平成30年度に市が実施した調査票等を基に作成する。

※ 中学生・高校生用の調査票は、平成30年度に市が実施した調査票等を基に作成する。

エ 調査票の発送、回収

- | |
|-----------------------------|
| ① 0～2歳児の保護者(各年齢250人、合計750人) |
| ② 高校生(300人) |

※郵便料金は全額受託者の負担とする。

※回収は、料金受取人払の印字等がある封筒を使用し、市での回収を基本とする。

なお、料金受取人払の手続きは、受託者が行う。

※保育園（幼稚園・認定こども園を含む。）及び小学生の保護者並びに中学生への
発送・回収は、市で行う。

※調査票は市で回収後に、受託者に送付する。

オ 調査票のデータ入力、集計、分析

- ・ 得られた回答の全調査項目を入力する。
- ・ 調査票の項目ごとに単純集計後、分析を加えた中間報告を行う。
- ・ クロス集計等の集計方法及び分析等について提案するとともに、市の指示した方法により集計・分析する。
- ・ 現状の課題を分析する。
- ・ 過去に実施した調査結果との比較分析をする。
- ・ 調査結果を基に、どのような部分、施策を強化すべきか等を具体的に把握できる
よう分析手法の事例を提供する。

カ 納品物

納品物の名称	納品の様式
調査票一式 (児童用調査票又は生徒用調査票、保護者用調査票、回収用封筒を、送付用封筒に入れ封をしたもの)	3,700セット(予備100セット含む)・編集可能な原データ・印刷用PDFファイル 【印刷仕様】 調査票：A4版(上質紙)、単色刷り、中綴じ(依頼文含む) 回収用封筒：長3 送付用封筒：角2
調査項目単純集計・クロス集計	編集可能な原データ・印刷用PDFファイル
アンケート調査結果中間報告書	編集可能な原データ・印刷用PDFファイル ※中間報告は、数値等の報告及び簡易な分析を想定しており、グラフ等の図化は不要です。
アンケート調査結果報告書	冊子50部、編集可能な原データ・印刷用PDFファイル 【印刷仕様】 A4版・120頁程度・1色刷り

キ 業務スケジュール(予定)

調査内容検討・決定	令和5年 7月中旬～11月上旬
調査票・封筒の印刷・封入	令和5年 11月下旬～12月上旬
調査票の発送・回収	令和5年 12月中旬～ 1月上旬
集計・分析(中間報告)	令和6年 1月中旬～ 2月下旬
報告書納品	令和6年 3月中旬

※こども大綱の策定期等によって、スケジュールは前後します。

※生活実態調査と同様のスケジュールになる可能性があります。

(2) 子育て世帯の生活実態調査

ア 調査対象及び件数

18歳未満の子どもがいる世帯 4,000世帯（総設問数は50～60問程度）

※対象者の抽出は市が行い、宛名ラベルは市が作成します。

イ アンケート調査項目の決定にかかる提案・助言・支援等

- ・ 具体的な調査項目について、専門的知識及び経験に基づき、市に助言・支援
- ・ 世帯の構成・収入・就労・生活状況、子どもの生活習慣、学習習慣、自己肯定感など、国や他地方自治体等の調査結果と一定の比較が可能な内容とし、提案者の付加提案を基に市と協議して決定

ウ 調査票及び送付・回収用封筒の作成・印刷

- ・ 調査項目の設定についての提案
- ・ 決定した調査項目に基づき調査票及び送付・回収用封筒を作成、印刷

エ 調査票の発送、回収

郵便料金（4,000世帯分）は、全額受託者の負担とする。

オ 調査票のデータ入力、集計、分析

- ・ 得られた回答の全調査項目を入力
- ・ 調査票の項目ごとに単純集計後、分析を加えた中間報告を行う
- ・ クロス集計等の集計方法及び分析等について提案するとともに、市の指示した方法により集計・分析する。
- ・ 現状の課題を分析する。
- ・ 過去に実施した調査結果との比較分析をする。

カ 納品物

納品物の名称	納品の様式
調査票一式 (調査票、回収用封筒を、送付用封筒に入れ封をしたもの)	4,050セット（予備50セット含む）・編集可能な原データ・印刷用PDFファイル 【印刷仕様】 調査票：A4版（上質紙、15頁程度）、 単色刷り、中綴じ（依頼文含む） 回収用封筒：長3 送付用封筒：角2
調査項目単純集計・クロス集計	編集可能な原データ・印刷用PDFファイル
アンケート調査結果中間報告書	(1)子育て世帯のニーズ調査と同様
アンケート調査結果報告書	(1)子育て世帯のニーズ調査と同様

キ 業務スケジュール（予定）

調査内容検討・決定	令和5年 7月中旬～10月中旬
調査票・封筒の印刷・封入	令和5年10月下旬～11月上旬
調査票の発送・回収	令和5年11月中旬～12月上旬
集計・分析（中間報告）	令和5年12月中旬～1月下旬
報告書納品	令和6年 2月下旬

※こども大綱の策定期等によって、スケジュールは前後します。

(3) インターネットによる回答環境の対応

インターネットによる回答環境の対応が可能な場合は、以下に掲げる【インターネットによる回答フォームにおける機能】の要件を満たしていること。

また、インターネットによる回答の問い合わせ先は受託者とし、問い合わせに対応すること。なお、インターネットによる回答に係る費用については、全額受託者負担とする。

【インターネットによる回答フォームにおける機能】

- ・ 回答期間は、紙の調査票回答と同様の期間とすること。
- ・ 回答途中で一時保存ができること。
- ・ 回答者が矛盾する回答をした場合に、注意表示の画面を出すなど、矛盾回答の防止策を講じること。
- ・ 同一回答者が複数回の回答ができないようにすること。
- ・ 同一回答者が紙の調査票とインターネットによる回答の両方に回答した場合、適切に回答された一方のみを有効回答として処理すること。（個人ごとに発行される個別の ID とパスワードにより認証させるなど。）
- ・ 最新の SSL 暗号化通信を用いるなど、セキュリティ対策に万全を期すること。